



042 (477) 9891

ぬくもりは25年目を迎えました

理事長 細貝泉

おかげさまで、たすけあいぐるーぷぬくもりは創立25年の節目を迎えました。これもひとえにご利用者様やお取引先である皆様方をはじめ長年にわたりさまざまな形で当法人を支えてくださった皆様のおかげであると心より感謝し御礼を申し上げます。

25年前の平成8年4月に産声をあげましたが、もっと皆がふれあい、助け合いながら暮らせる社会との思いが誕生の原点でした。辛かったり悲しかったりした時にぬくもりを訪ねてほしい。きっと、あの温かい心を取り戻せるはずだ。肩を寄せ合ってほっとできる、そんな願いがありました。

それから25年、登録ヘルパーも45名となり、障害支援、介護保険、自費の各分野で活動しており、地域の方に愛される存在であってほしいと日々願っております。

25周年を迎えるにあたって設立時の原点に戻り、当法人のビジョンを再認識し、ケアサービスのプロフェッショナルとして、新たな価値を創造していくことはもちろん、社会からの期待に応えられる存在となるよう、更なる飛躍をめざしてまいります。

皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

介護職員 69 万人不足 2040 年度 2021 年 7 月 19 日付朝日新聞から筆者編集

厚生労働省は65歳以上の高齢者がピークを迎える2040年度は介護職員が280万人必要となり現状と比べると約69万人不足すると公表しました。ご存知の通り、団塊の世代が75歳に達する2025年度では約30万人が不足すると言われており、職員の待遇改善などの抜本策が求められております。

ある施設運営理事長は介護報酬の改定に一定の効果はあったが、介護自体の社会的評価が低いことが、人材不足の根本原因と指摘します。調べでは介護事業の倒産は昨年度118件と過去最多となりました。その半数を占めるのが訪問介護であり深刻なホームヘルパー不足が背景にあるようです。また有効求人倍率は全業種で1.1倍ですが、介護関係は3.86倍とりわけホームヘルパーは14.92倍です。介護職全体の賃金水準の低さが原因していると言われております。

政府は介護ロボットの導入などで業務の効率を目指す一方、賃金水準の引き上げるため、介護報酬の引き上げを進めておりますが、65歳以上が支払う介護保険料制度導入時に比べ2倍以上になりました。今後の賃金アップは利用者の負担増と連動しない工夫が必要で介護報酬とは別建で継続的に公費を投入する必要があるのではないのでしょうか。

10月1日から暮らしにかかわる商品やサービスの価格に変更があり、特に食卓に影響が出そうです。

身近な食品では。



・マーガリン等の油脂商品が上がります。大豆、菜種といった油脂の原料が、天候不順や中国の需要拡大で値上がりしているためです。雪印メグミルク 14 品、明治 9 品で 5 円～30 円の値上げとなります。

・コーヒーは産地の供給が追いつかず、豆の相場が高騰しており、この為味の素 AGF は 40 品目を平均 2 割値上げとなります。

・小麦粉は政府が輸入した小麦を製粉業者に売る際の「政府売り渡し価格」が平均 10%引き上げられるため、1 キロ 14 円ほどの値上げとなり

ます。

サービス関係では

・日本郵便は土曜配達を中止とします。ただし、速達、書留、ゆうパックは従来通り土日休日も取り扱います。

・10月以降に販売される携帯端末では、自社回線しか使えないようにする SIM ロックは原則禁止となります。

・たばこの増税があり、JT では 1 箱 10 円から 40 円の値上げとなります。加熱式も対象となります。

・銀行の振込手数料が一斉に下がります。嬉しい話ですね。大手銀行の場合、他行宛て振込みが 3 万円未満の場合 220 円から 154 円に、3 万円以上で 330 円から 220 円になります。またネット専業銀行では個人間送金を 70 円台にするなど引き下げ競争が起きている。

ワクチン接種率が 60%を超えた先進国は、22年にはコロナ前の経済成長を取り戻すと言われます。いよいよ総選挙です。バラマキより、コロナ禍の着実な収束と生活の安定が国民の望みです。景気回復を確かなものとする政策で競ってほしいものですね。

生活

認知症 親族の預金の引き出しに指針

認知症などで預金を自ら引き出せなくなり、代わりに親族らが求めた際に銀行はどうか対応したらよいかかねてから問題となっておりました。法的な代理人との取引を求める銀行と親族間でトラブルが発生するケースが多いようです。この度全銀協が一つの指針をまとめました。

今回の指針では成年後見人を基本としながらも、

- ① 本人が認知判断能力を失っていることを面談や医師の診断書で確認し、医療費や施設入居費、生活費の書類を銀行が確認する。
- ② 親族による引き出しが預金者の利益に適合することが明らかである。

以上の場合、親族による引き出しも可能としております。

2025年には5人に一人の700万が認知症になると言われます。さらに全金融資産の1割、215兆円を持つと試算されています。親族の利便性も考えて欲しいものですね。